

ナンバリング		授業科目名(科目の英文名)					区分・【新主題】/(分野)	授業形式					
AM16Z001		医学英語 (Medical English I)					外国語科目	対面					
必修選択	単位	対象年次	学部	学期	曜・限	主に使用する言語	その他に使用する言語	担当形態					
必修	1	1	医学部医学科	前期	火3・火4	日本語	英語	単独、クラス分け					
担当教員	氏名 大下 晴美 E-mail oshita@oita-u.ac.jp 内線												
授業の概要	常に最新の医療情報を収集し、それを医療現場に応用しようと努めることは、医師として重要な素養の一つである。本授業では、その基盤となる医学英語の読解力を身につけ、英語で書かれた医学情報を主体的に読む力を育成することを目的とする。英語で読むことへの抵抗感を軽減するため、比較的平易な英文を用いた多読的な読み方と、医学に関する教材を使用した精読的な読み方を併用し、概要を把握する力を育成する。あわせて、医学英語検定4級レベルの医学英語語彙や基本表現に段階的に触れ、将来、英語で書かれた医学情報を主体的に読み進めるための基礎力を身につけることを目指す。												
具体的な到達目標						DP等の対応(別表参照)	1	2	3	4	5	6	7
目標1	医学英語検定4級レベルの医学英語語彙の意味や定義を日本語や英語で説明できる。												
目標2	医学英語検定試験4級レベルの医療に関する英文を100wpm以上のスピードで読むことができる。												
目標3	医学英語の教科書や平易な医療ニュースを読み、読んだ内容の要旨を日本語や英語で説明できる。												
目標4	積極的かつ自発的に洋書を10000語以上読む。												
目標5													
目標6													
目標7													
目標8													
目標9													
目標10													
各DPへの関連度(計10)							6	2				2	
授業の内容													
1	授業ガイダンス(授業のねらい・到達目標・評価方法・授業概要説明)、多読オリエンテーション												
2	Quiz 1、多読、教科書: Chapter 1 And Down She Goes (1)												
3	Quiz 2、多読、教科書: Chapter 1 And Down She Goes (1)												
4	Quiz 3、多読、教科書: Chapter 2 And Down She Goes (2)												
5	Quiz 4、多読、教科書: Chapter 2 And Down She Goes (2)												
6	Quiz 5、多読、教科書: Chapter 3 Simple Sickness Gone Awry (1)												
7	Quiz 6、多読、教科書: Chapter 3 Simple Sickness Gone Awry (1)												
8	Quiz 7、多読、教科書: Chapter 4 Simple Sickness Gone Awry (2)												
9	Quiz 8、多読、教科書: Chapter 4 Simple Sickness Gone Awry (2)												
10	Quiz 9、多読、教科書: Chapter 5 Confusion That Comes And Goes (1)												
11	Quiz 10、多読、教科書: Chapter 6 Confusion That Comes And Goes (2)												
12	教科書: Chapter 7 Brain Got Your Tongue (1)・Chapter 8 Brain Got Your Tongue (2)												
13	教科書: Chapter 9 Those Who Know Us Best (1)・Chapter 10 Those Who Know Us Best (2)												
14	医療に関する時事ニュース												
15	まとめと授業評価												
ラ イ ク ニ テ ィ ン グ ブ	A:知識の定着・確認	Quiz、多読、多読で読んだ本や教材に関するグループやペアによるディスカッション、プレゼンテーション					工 夫 の 他 の	多読レポート、資料提示などでLMS (Moodle) の活用					
	B:意見の表現・交換												
	C:応用志向												
	D:知識の活用・創造												
授業時間外 学修の内容 と想定時間	準備学修	配布資料や教科書を用いて、Quizの準備を行う(20h)。指定された教科書の該当ページを事前に読む(15h)。											
	事後学修	配布資料や教科書を用いて、授業で扱った内容を復習する(20h)。授業課題(ディスカッションやプレゼンテーション)のための準備を行う(13h)。											
	想定時間合計	68											
教科書	大下晴美・Chidlow Sean・森茂 著 Signs And Symptoms: True Stories By Doctors 医系コラム『バイタル・サインズ』で学ぶ基本医学用語演習 南雲堂 2014 ISBN 978-4-523-17756-2 (医学英語 (前期)・(後期)の通年使用)												
参考書	森 茂『クイズで学ぼう! 医学英単語』メジカルビュー社 2009 ISBN 978-4-7583-0423-8												

成績評価の方法及び評価割合	評価方法	割合	目標 1	目標 2	目標 3	目標 4	目標 5	目標 6	目標 7	目標 8	目標 9	目標 10
	Quiz	40%										
	期末試験	40%										
	多読活動での読語数・発表	10%										
	授業内の課題・発表	10%										
	上記評価項目の合計が、基準点（60点）以上であることを単位習得の条件とする。											
注意事項												
備考												
リンク												
	URL											